

人にやさしく  
地球にやさしい

# 大日新聞



大日化成株式会社

〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13

TEL : 06-6909-6755 FAX : 06-6909-6702

URL : <https://dainichikasei.co.jp>

通気緩衝工法 水分を逃がし防水層の割れ・ふくれを防ぎます

**BIGSUN RX 工法**

## スカイコートW

＜タイル張り面の透明外壁防水材＞

スカイコートWは、透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした1液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜を為、タイル仕上げの意匠性をそのままに雨水の侵入を防ぐことができます。



透明な塗膜でタイル仕上げの意匠性はそのまま!!

### 主な特長

1. オール水系
2. 超高性能被膜
3. 優れた施工性
4. 防カビ・防藻機能



詳しくは  
**YouTube**  
大日化成  
チャンネルで



大日化成チャンネル

## 今年も冬用ビッグサン始めます。

2024年の夏もかなりの猛暑が続く日が多くあり、防水業界の皆様におかれましては大変苦勞されたと思います。

そして夏が終わり涼しくなったのもつかの間、すぐに寒い季節が到来します。

ビッグサンのような水系材料は冬のような気温が低い時期に施工すると、1日経過してもなかなか思うように塗膜の硬化が進まず、予定の工期に遅れる事があり、少し敬遠されがちになっておりました。

そこで開発したのが、冬用ビッグサン（SC800・R800）という商品になります。こちらは11月～3月末までの期間限定商品になっており、今年で販売10年目のメモリアルイヤーになります。

競合他社に無い画期的な商

品になるため、かなり認知はされてきてはいますが、改めて紹介させて頂きます。

冬用ビッグサンの大きな特長としましては、

- ①冬場での硬化速度が速い
- ②材料混合比が1:1と簡単な3点が挙げられます。
- ③安心安全な水系材料

①については、水系の材料でありながら、従来品と比べて硬化速度がほぼ2倍近く速くなっております。それにより、防水材施工工程の乾燥時間が減り、結果的に工期短縮へと繋がっております。

②については、従来のビッグサン（SC100・R100）と比べて液材と粉材の配合比が1:1と簡単になっており、また水希釈も必要ないため、少量の材料作成においても液材と粉材を同じ量混ぜるだけと判り易く、施工業者様にやさしい材料になっております。

③については、弊社の事業方針として、人と環境に優しい材料の開発を掲げており、冬用ビッグサンもオール水系の材料になっているため、溶剤臭などの心配もなく、居住者の皆様に対しても安心して使って頂ける材料になっております。

ただし、冬用ビッグサンは、ともプライマーは使用できません。クロスはビッグサンクロス＜ビッグサンクロス＞、トップコートはAU・AS・URのみ使用可能となっておりますので、ご注意ください。

ここまで色々と説明してきましたが、文章だけでは分からない部分もあると思います。弊社ではYouTubeに各材料の説明動画をアップしております。

その中にビッグサンと冬用ビッグサンの硬化時間の比較動画がございますので、

気温が低くても3時間程度で次の工程へ!!

**冬用ビッグサン**  
R-800

冬場は乾燥が遅いという難点を改良  
気温10度以下でも数時間で次工程作業が可能  
硬化の速さをごらん下さい。

YouTube 画面（大日化成チャンネル）

是非一度ご視聴頂ければ幸いです。

最後になります。冬用ビッグサンは水系材料、簡単な混合比など施工業者様・改修工事においてもやさしい材料になっております。

この記事や弊社ウェブサイトをみて、少しでも興味を持って頂けたら幸いです。

この度、新たな金属屋根用塗膜防水工法として「ハイパーウレタン・ガチエッククス防水工法」が誕生しました。この「ハイパーウレタン・ガチエッククス防水工法」は、「2液型防錆プライマー」・「1液型水性ウレタン防水材」の3種類の材料で構成された新規金属屋根用塗膜防水工法であります。

本工法最大の特長は、1液型水性ウレタン防水材である「ハイパーウレタン・ガチエッククス防水材」が「USAG02」建築用塗膜防水材表・屋根用塗膜防水材の性能ウレタンゴム系高伸長型（旧1類）（以下「USAG02」ウレタンゴム系高伸長型（旧1類））のシート物性スベックを概ね満たしている事です。

また2液型防錆プライマーについては、弱溶剤タイプと水性タイプをラインナップしており、用途にあわせて選択・使用する事ができます。更に水性タイプの防錆プライマーを採用すると「プライマー」防水材「トップコート」のオール水系化が可能となり、臭気がほとんどない事から施工者や居住者、環境に優しく火気に対しても安心・安全な金属屋根用塗膜防水工法となります。

以下に「ハイパーウレタン・ガチエッククス防水工法」の各材料の特長について紹介させて頂きます。

水性タイプの「水性プライマー」(仮称)は、エポキシ系のプライマーである事から様々な金属下地(※)に対する付着性に優れており且つ十分な防錆性能も有している為、外的要因である水や酸素による金属表面の発錆を抑制・保護します。

※鉄、ガルバリウム鋼板、電気亜鉛メッキなど。詳細はカタログや技術資料を参照願います。

① 1液型水性ウレタン防水材

「ハイパーウレタン・ガチエッククス防水材」は、USAG02「ウレタンゴム系高伸長型（旧1類）」のシート物性スベックを概ね満たしたウレタン防水材である事から感温性の激しい金属屋根にしっかりと追随し金属屋根を防水・保護します。

② 1液型水性遮熱アクリル塗料

「ハイパーウレタン・ガチエッククス防水材専用トップ」は、遮熱性能を有する高耐候性ハイソリッド水性塗料です。金属系特殊顔料を配合する事で優れた遮熱性能を実現。更にハイソリッド化する事で隠ぺい率を向上させ1回塗りです上げる事を可能としています。また、樹脂については特殊アクリルエマルジョンを採用している事から一般的な2液型溶剤系アクリルシリコン塗料と同等以上の優れた耐候性能(※)を有しており、長

期に亘って下地ウレタン防水材を保護します。

※超促進耐候性試験(500時間)後も変色・黄変等の外観異常なし。詳細はカタログや技術資料を参照願います。

ハイグレードな3種類の材料(プライマー・防水材・トップコート)で構成された「ハイパーウレタン・ガチエッククス防水工法」は、強靱な工法塗膜を形成するが故に様々な外的要因から金属屋根を長期に亘って保護・環境負荷を低減しライフサイクルコスト低減に寄与する唯一無二の次世代型ハイパーウレタン金属屋根用塗膜防水工法です。

新たに誕生した「ハイパーウレタン・ガチエッククス防水工法」をどうぞよろしく願います。

下地調整材シリーズ 他工法でも活用いただけます

**スカイレジンWE** EPC-T

スカイレジン WE は水系エポキシ樹脂をベースとするローラー施工タイプのエポキシポリマーセメント系下地調整材

2材型・水系エポキシ樹脂ベースの薄付けタイプ素地調整材 下回1種合格品 エポファイラー

水系エポキシモルタルでありながら画期的な2材で使いやすい

プライマーE

各種溶剤系及び無溶剤系、水系材料の下塗りプライマーとして使用が可能

BIGSUN ラピタルEース

＜速硬型軽量プレミックスモルタル＞

コブクリート欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタル

速硬  
軽量  
薄塗りから厚塗りまで可能  
取扱簡単!!

こんなところで活躍しています

分譲マンション屋上 (VUS500)



# 緑化でリラックスとストレス解消

多くの人は新緑をみると綺麗と感じる事でしょう。これは主観的なものではなく、緑を見ると脳からα波があらわれると科学的にも立証されています。

白い円柱を見た時より植木鉢を見たときの方がリラックス感が増し、植木鉢よりもゼラニウムを見るとさらに向上するそうです。また葉だけではなく花をつけたゼラニウムの方がよりリラックス感が増しているという検証結果があります。

また、樹林地とただの平地に被験者を置いて騒音を聞かせた場合、緑に囲まれているところにいる被験者の方が、騒音を実際の値より小さく感じているという検証データもあります。

逆に緑が少なければイライラやストレス感が増してしまうというところになりますので、東京を初めとする大都市圏では非常に緑が少ないので、都会人のイライラは緑が少ないからではないかという事も言えるのではないかと思います。とある心理学者が

学生に植物を眺めさせたところ、陽気さが高まり怒りと恐怖感が減少した結果を得られたことを実証しています。

さらにストレスを増幅させる映像を被験者に見せたあと緑の多い自然的環境へ移動させると、血圧筋肉の緩和など生理学的な兆候によって著しく回復されたとしています。

日常的なストレスから回復するために、視界に植物を短期間でも多く露出させることが効果的だと唱えています。

緑化を見るだけで癒やされて、イライラやストレスが軽減される。コンクリートジャングルの町並みは近代化に伴い致し方ないかも知れませんが、屋上緑化や壁面緑化などを多用することで、環境へのエコ活動以外にも一役買える「緑化」を是非とも、推進奨励します。増やしていただければと思います。

## スタッフ紹介

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

今年の4月に入社しました、中山駿一と申します。

私は、岡山生まれ岡山育ちで、東岡山工業高校を卒業後、岡山理科大学の建築学科に進学しました。大学卒業後は、常勤講師として岡山県内の工業高校の先生を3年半ぐらいいして、今年の3月までは岡山市内の工場で製造職をしていました。津山地域に引越して、縁あって弊社に入社することができました。

弊社では、岡山工場の技術部に所属しています。現在は製品検査や先輩社員の手伝いなどを行って、勉強をしています。弊社は職場の雰囲気もよく、先輩方が優しく教えていただいているので毎日楽しく仕事ができます。

話がかわりますが、私の趣味についてです。趣味は柔道と筋トレです。私は、幼いころから柔道をしていました。小学校から大学までは柔道部や地域の道場に通い、社会人になってからは柔道部の顧問として生徒と一緒に部活に励んでいます。現在は地域の道場や大学などに練習に行かせていただいたりして、趣味程度で柔道を楽しんでいます。最近では練習ができる機会が減ってきているので、体がなまらないうちに地域



のスポーツジムに行ったり、筋トレをしています。また、車やバイクなども好きです。車は、現在トヨタの「エボ」でエコカー生活を行っております。が、将来はランクルや米トヨタのセコイアなどに乗りたいと思っています。バイクは、一年ほど前まで、ヤマハのドラッグスター400というアメリカンバイクに乗っておりましたが、大型二輪免許取得後に手放しました。しかし、お盆休み期間に岡山のハーレーが無料で試乗車を貸し出してくれたので、夢であるハーレー(YSB)を一週間乗り回すことができ幸せでした。

これからは、講師で培ったコミュニケーション能力や技術、柔道で培った精神力や体力を活かし、弊社に貢献していきたいです。どうぞよろしくお願いたします。



次号も  
お楽しみに

URL : <https://dainichikasei.jp>

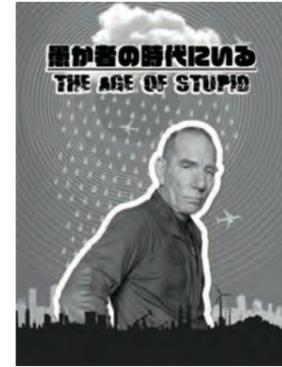
## DAINICHI CHEMICAL CO.,LTD.

- 本社  
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13  
TEL : 06-6909-6755(代) / FAX : 06-6909-6702
- 東京支店  
〒105-0012 東京都港区芝大門 1-4-14 芝栄太楼ビル 5F  
TEL : 03-3436-3801(代) / FAX : 03-3436-3803

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

Vol.66

# 映画で学ぶ 環境問題



愚か者の時代にいる  
The Age of Stupid

監督：フラーニー・アームストロング  
製作国：英国  
上映：92分  
公開：2009年

本作品はドキュメンタリー映画ではなく有るナビゲーターが映像を元に解説していくスタイルでは無く、2005年の時代から現代(制作当時の2008年あたり)の映像アーカイブを見て振り返るといって斬新な表現手法です。

そのアーカイブをみている人が居るのはノルウェーの北部800キロという北極に近いところに立てられた巨大なタワー「世界の記録保存館」。その中には世界中の美術館からの美術品が保存され、その下の階にはホルマリン浸けになった動物が、そして全ての映画、書物、科学論文などが

巨大なサーバーに保管されています。つまり2005年には地球そのものが荒廃し人類は壊滅状態になっているという設定です。

2008年から15年にむけて何もしてこなかったからこうなっていると言われ、一人の老人がモニターに向かいアーカイブを見て過去の状況、つまり現代の愚かさを振り返るといって展開です。

それらのアーカイブ映像はフィクションではなく本物の映像が使用されており、過去の愚かさを振り返っているといえるかと思えます。作品の制作年が2008年あたりなので2024年から見ると異なっているかもしれないですが、夏

地球温暖化というものは億というながい年月から見ると誤差の範囲で、しかも平均気温は低下している方だとか、このまま進めば地球は崩壊しかねないというもので様々な学者から色々な見解があります。それが正しいとは確定するのは困難ですが、現実として環境に良くないことが多くというのは間違いないでしょう。

アメリカ国民一人が消費するエネルギーはヨーロッパの2倍、中国人の9倍、インド人の15倍、そして全

の最高気温は年々上昇する一方。昨年は最高記録を計測しました。しかし今回はそれを上回っています。都市部では35度はあたりまえ、40度を超えるところもチラホラあります。本原稿執筆時の9月中頃でさえ35度を計測しています。流石に夜になると涼しくなってきたなと思うので気温を確認したら31度と、体感が麻痺しているようです。

作中アーカイブに出てくる映像で興味深いのが、風力発電施設建設を推奨し火力発電が出す二酸化炭素を抑制しようとする男性と反対派の住民。反対派は温暖化を心配しておりとても興味深い試みだと思つ。しかしいざ自分の住んでいるところに設置されるとなると話は別。高いマストで視界が遮られる、低レベル騒音の懸念、ドラッグレース場の近隣な事から、マストが見えると運転に集中出来ないなど、サステイナブルな取り組みよりも、目先の自身の利益を優先してしまうということですね。結果としてこのプラント計画は実現しませんでした。

飽きた、少し汚れたなどで買い換えてしまおう靴を、履き潰れるまでとことん使うと微少ではあるが全人類規模で見ると、そこそこの成果も期待出来る。それらの積み重ねが50年後の地球の運命を支えるといっても過言ではないかとも思います。

子供・孫の世代にお金を残すのではなく、地球そのものを残していかなければならないと考えさせられる作品です。

人類がヨーロッパや日本並みに消費すると地球あと二つ分の資源が必要に、アメリカ並みならあと地球4つ分の資源が必要になり、さらに何十年か先には人口も90億人を超えるといわれ、その時に同じ様に消費すると地球6個分の資源が必要になるとしていています。

環境破壊や温暖化などで資源の枯渇が早まるということは人類の存続も危ぶまれるということ。このドキュメンタリーの冒頭の箇所に通じるところです。

当時何もなかったからこのよくな事になってしまった。愚か者の時代に居る。まさにその通りかもしれません。

では個人では何が出来るのでしょうか？アメリカ人は靴をすぐに買い換え捨てていく。それを手直しして売る事で生活の糧にしている子ども達も描かれています。